# 補助金・交付金 チェックシート(No.1)

補 助 金 名 (交付金名)	函館地方精神保健協会補助金	開始年度	12 和 / り 住 世		
団 体 名	函館地方精神保健協会				
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等) 函館市補助金等交付規則					

## ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	機関誌の発行、講演会の開催、精神保健サポーター養成講座の開催、教育・福祉合同作品展の共催等
目 的	(目 的) 地域住民の精神保健に関する理解の啓発普及に努め、精神的健康の保持および向上を図るとともに、知的障害者および精神障害者を支援すること。
・効果	(効果) 地域社会の精神保健の推進を図るうえで、その必要な諸活動を実施し、精神保健に関する知識の普及を図ることによって、精神保健行政の推進と地域住民の精神的健康の保持向上に寄与する

### ○補助事業の収支状況

(単位:千円)

	年 度	助历	戈 金	事業収入	会 費	繰越金	寄付金•	計
	中 及	市	その他	争未収八	五 須	深越立	雑収入	ĒΙ
収	26	50	98	185	184	0	0	517
	27	50	97	180	189	0	0	516
	28	50	95	180	196	0	1	522
入	29	50	93	185	172	0	79	579
	30	50	93	185	182	0	0	510
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	雑費		計
支	26	0	74	441	2	0		517
	27	0	113	403	0	0		516
	28	0	84	430	2	6		522
出	29	0	107	470	2	0		579
	30	0	80	428	2	0		510

補助金名 (交付金名) 函館地方精神保健協会補助金
---------------------------

#### ○基本的視点の再チェック

	基本的視点	適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	> > >		講演会の開催等を通じて地域住民の精神保健 に関する理解を深めることが,精神的健康の保 持向上に寄与している
2	必要性 (補助しなければならない事 業であるか)	>		地域住民から広く理解を得ることが精神障害者およ び知的障害者の支援に繋がっている
3	自主性(自主自立に向け努力してい るか)	\ \		会員増への取り組みや資金を集めるための催 事の開催に取り組んでいる
4	有効性(他の手法ではなく補助する ことが,施策目的実現に最適か)	\		地域住民から広く理解を得ることが精神障害 者および知的障害者の支援に繋がっている

### ○財政的視点のチェック

CV18/43 PD1// CV - 2 2 2						
	財 政 的 視 点	不適	不適の場合の理由と今後の対応について			
1	積算内訳は,前年踏襲となっていないか					
2	補助金等の使途は適切である					
3	積算基準は定められている	<b>✓</b>	定額の補助金であることから、積算基準は定められていない。今後、全庁的な整理の中で基準の設定について検討していく。			
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内で ある					
5	前年度繰越金は生じていないか					
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保している か)					
7	経常経費の節減に努めているか					

<sup>※</sup>適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

<sup>※</sup>不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補 助 金 名 (交付金名)	函館地方精神	保健協会補助金
○ <b>補助効</b> ;		
	法,具体的な数値等) f (350部),講演会の実	E施(12月),精神保健サポーター養成講座(全5回)の実
(達成状況)	ر ا مل کلند کرد کار	
トレデれも文 ト	障なく達成された	
	<b>▼</b> ※継続事	業は,直近の実績 新規事業は,効果のみ記載してください。
	ANTIENDE T	木は、 旦旦、ソス順 一例がすれば、 グバンソップ 田歌 じょくにこい
(評 価) 十分効果を	<i>-</i> あげている ☑	(理 由) 会員数も若干増加し、養成講座への参加もほぼ定員と
一定の効果 効果が疑問	stをあげている □ 引である □	なっており、精神保健に関する地域住民の興味は向上し つつあるといえる
その他		
	P. P. Lat	
○今後のフロース	<b>万向性</b> まま補助を継続	(見直しの内容)
	たうえで補助を継続	■ 補助金交付先団体の収支状況を再確認し、補助金の 縮減に努めるとともに、全庁的な整理の中で、積算基 準の設定について検討する。
■ □ 廃止		7
□ その他		 (見直しの時期) 令和3年度
(廃止の理由		(その他の内容)
(廃止の遅日	)	(その他のどう谷)
(廃止の時期		71
○数冊の	÷n. ↔	
○終期の		終期到来により廃止 次回チェック年度(予定

終期到来時に再検討

令和 3 年度

令和 3 年度